

1年間を振り返って

2年次研修医 菊池 諒一

2年次研修医の菊池諒一です。たくさんの方々に助けいただきながら、初期研修1年目を終え2年目を始めることが出来ました。この場をお借りして、昨年を振り返ると共に今年目標を考えたいと思います。

2つは、3年目以降の志望科を決断することです。ある程度選択肢は絞っていますが、まだ踏ん切りがついていない、というのが本音です。今年は院外の病院での研修もありますので、今後の進路を決めるためにも積極的に働きたいと思います。そしてもう1つは、改めて初心を忘れないことです。良い点だけでなく悪い点としても慣れが見られてしまった事が反省として挙げられるため、社会人2年目としてできることを率先して行う姿勢を持ち続けたいと思います。

3月には、沖縄で開催された日本腹部救急医学会総会に参加し、初めて口頭の症例発表を行いました。9月頃から準備を始め、指導医の先生にたくさん指導いただきながらなんとか発表することができ、非常に勉強になりました。沖縄県そのものも初めてだったので、趣味の道の駅巡りを含め楽しい時間を過ごすことが出来ました。

プライベートでは、趣味の献血に足繁く通っています。入職当初70回だった累計献血回数が82回になりました。今後も仕事に影響の出ない範囲で献血を続けたいと思っています。また、秋に久しぶりに風邪をこじらせてしまったことは大きな反省点です。COVID感染症ではなかったものの、1日仕事を休むこととなってしまいました。体調管理の重要性を改めて実感しました。

新しい研修医を迎え、今年も互いに学び合いながら実りある1年間にできるように頑張ります。欲を言えば、怪我なく事故なく健康に、痩せつつ、貯金もしながら....というのはさすがに欲張りすぎでしょうか...